



西 区を豊かに

2020年
9月6日発行
第33号

発行者 新潟市西区自治協議会 会長 下川 照雄
事務局 〒950-2097新潟市西区寺尾東3丁目14番41号 西区地域課内
TEL : 025-264-7161 FAX : 025-269-1650
メール : chiiki.w@city.niigata.lg.jp



西区の宝物をたくさん詰め込んだロゴマークです。新潟すいか、赤塚大根、くろさき茶豆、佐潟の白鳥。その上に日本海に沈む夕日と大学を表す博士帽をのせました。



西区にはばたく 新通つばさ小学校

新通つばさ小学校校章

西区大野に40年ぶりに分離新設された小学校「新通つばさ小学校」を西区自治協議会委員が訪問しました。今号では、新たに西区の仲間に加わった小学校の、新設校ならではの特徴を紹介します。

写真で紹介 新通つばさ小の"ならでは"

教室前の「多目的スペース」

- 普通の学校でいう廊下が、広々とした多目的スペースになっています。
- 授業では集会や作業の場所として、休み時間には、学年の遊び場として使われています。



屋上プール

- 屋上にあると他所からの侵入の心配がありません。
- 年間を通して水を貯めており、グラウンド散水にも活用できます。



災害への備え

- 校内に防災備蓄品を保管しています。
- このほかにも、地域の防災拠点として、屋外に簡易トイレを置けるようになっています。



明るい校内

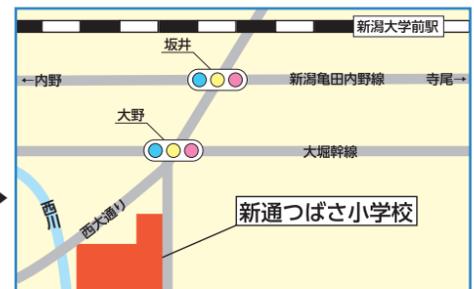
- 階段や体育館は下開き窓で、換気が良くなっています。
- 校舎は全体的に窓が多く、明るくなっていますが、朝日や西日が教室に入り込まない設計になっています。

特別教室の「サブルーム」

- 家庭科室、理科室、音楽室には調理などの実技を行う部屋の隣に、サブルームがあります。
- 使い勝手がよく、のびのび授業ができます。



新通つばさ小学校所在地
〒950-2037
新潟市西区大野137番地



校長先生・教頭先生にインタビュー!



新通つばさ小学校校長 牧 弘樹さん

—西区で久しぶりの新設小学校ですが、開校までの経緯を教えてください。

新通小学校の児童数が1,000人を超え、学習活動に支障が出るような状況になってしまったためです。移転・増築の提案もありましたが、対応が難しいという見通しで、分離で落ち着いたと聞いています。当校477人と約半分ずつの児童数になりました。

—校名に込められた思いとは。

校名は、児童、地域から公募しました。開校準備委員会では、最初、方角を入れる意見が有力でした。しかし、子どもたちが夢に向かって羽ばたいていけるようにという願いと地域を大切にしたいという願いを込めた「新通つばさ小学校」という案が、次第に支持を集めるようになっていきました。「つばさ小学校」は、子どもが考えた案です。教育委員会でも、子どもたちが胸を張って語れる校名にしたいという委員のみなさんの熱い思いが語られ、満場一致で校名が決定しました。

—校舎の特徴は?

校舎全体は木を生かし、内壁に張り巡らせた柔

らかい造りです。肢体不自由の子どもの教育拠点校の役割があるため、保健室と特別支援教室にはシャワー施設があり、児童玄関、体育館はバリアフリーで段差がありません。エレベーターも設置しています。教室前の多目的スペースも大きな特徴です。担任の先生だけでなく、学年の子どもを学年の先生みんなで見ることができます。



—通学路の安全・防犯対策を教えてください。

ボランティアの「見守り隊」のみなさんに毎日の登下校を見守っていただいています。日によってはPTAのみなさんにも参加いただいています。

防犯対策では、配信メールの保護者の登録率が100%で大変心強く思っています。校舎も24時間体制で施錠、防犯カメラを設置しているほか、職員一人一人が毎日自分の担当管理箇所を

点検するなど、全員で安全管理・危機管理に努めています。

—新通小学校から引き続き新通つばさ小学校の教頭先生になられて思うことは。

新通小学校とは兄弟校。今後も交流を続けていこうと思います。5年生の自然体験教室、6年生の修学旅行は、同じ日程で同じ場所へ行く予定になっています。(ことしは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自然体験教室での交流は実現しませんでした)。また、従来の枠にとらわれず、新設校として様々な面でオリジナリティを出していきたいと考えています。今は、校地・校舎の特徴を生かした運動会や作品展の計画について話し合っています。

—児童と地域の関わりをどのようにバックアップしたらよいでしょうか。

学校がやるべきことは2つあると思います。1つ目は地域を愛する子どもに。2つ目は外の世界に出た時、自己実現できるコミュニケーション力をつけることです。地域を愛する子になってもらうには、地域のみなさんと一緒に活動をやっていくことが大事だと思います。



新通つばさ小学校教頭 音田 和行さん

西区の宝サポート事業

地域課題解決に向けた 事業募集の採択事業を決定しました

複雑多様化する地域課題にきめ細かに対応するために、西区自治協議会として課題解決に取り組む2つのテーマについて、事業を募集しました。

現在、採択した事業の提案団体と協力しながら、課題解決に向けて取り組んでいます。事業報告は、今後自治協広報紙や区だより、区ホームページ等でお知らせしていきますので楽しみにお待ちください。

募集テーマ・採択数(応募数)

- 地域の担い手育成(自治会、民生委員・児童委員)等・0事業(1事業)
- 区の魅力発信・賑わい創出・1事業(2事業)

採択事業



テーマ

区の魅力発信・賑わい創出

事業名

新川と内野の魅力をQRコードで情報発信し、まちおこしにつなぐ事業～新川の歴史と“共助”のこころを、200年後の人につなぐ～

提案団体

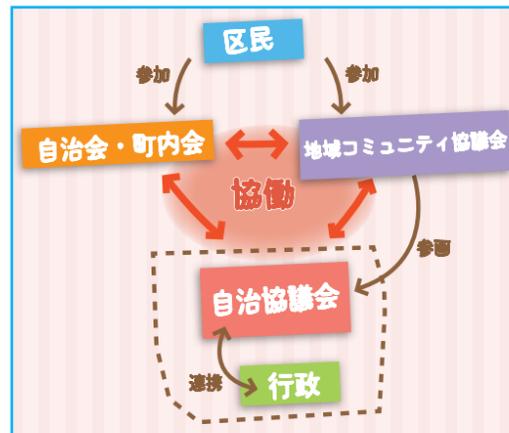
越後新川まちおこしの会

事業内容

区内の既設の看板にQRコードを取り付け、スマートフォン等で読み取ってもらうことで、過去の情景やイベントの様子を知ってもらう。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

自治協議会って？



- 行政と市民の協働によって住民自治を目指す、市長の附属機関です。
- 地域コミュニティ協議会や社会福祉協議会、NPO法人などの代表が参加しています。西区では、区内大学の教員・学生も参加し、全部で36人の委員がいます。
- 「子育て」「防災」「福祉」「担い手育成」「魅力発信」など皆さんの生活に関わりの深い課題の解決に向け、本会と5つの専門部会で、行政と意見交換したり、質問を行います。

知っとなつて 街のタネ

砂丘は西区の宝

新潟国際情報大学 教授 澤口晋一

西大通を有明大橋から新大入口交差点に向かって車で走ると、緩く上り下りして平坦な区間は長く続きません。しかも、道路は標高が20～25mと周囲に比べてずいぶん高いところを通っています。どうしてでしょうか。

理由は、西大通りが「砂丘」の稜線に近い所に敷設されているからです。砂丘とは風によって運ばれた砂が厚く堆積してできた丘状の地形のことで、その表面には不規則な凹凸が生じます。西大通りの緩い坂はまさにこうした砂丘の地形を反映したものです。この砂丘が「新潟砂丘」であることをご存知でしたか。

新潟砂丘は、北は村上から南は角田山北麓まで全長76kmに及ぶ日本

最長の海岸砂丘で、南に向うほど標高が高くなるという特徴があります。特に佐潟の北側一帯には50mを超える地点が出てきます。西区内の最高点(54m)もここに 있습니다。

かつて、この一帯には複雑な凹凸をもつ砂丘が広がっていましたが、1990年代に実施された土地改良事業によって平坦化され、日本有数の砂丘農地に生まれ変わりました。しかし、幸運なことに稜線付近には改変から免れ、砂丘特有の地形が残存している所が複数箇所あります。また、そうした所のほとんどは榎(エノキ)の優占する自然林となっています。その中から姿かたちの秀でた3本が昨年度新潟市の保存樹にも指定されました。自然のほとんど残っ



見晴らしの丘展望台上空からドローンで撮影した砂丘

ていない西区で、この一帯の自然と景観はきわめて貴重なものです。

私たちは3年ほど前に、砂丘の魅力発信を目的に「新潟砂丘遊々会」という会を立ち上げ、最も見晴らしのよい稜線上の土地(山崎から国道402号に抜ける道のちょうど中間付近)を整地して東屋を建て、それに「見晴らしの丘展望台“遊々亭”」と名付けました。ここから広がる360度のパノラマは感動的で、上記の地形・

自然林と合わせて、この一帯はまさに西区のそして新潟市の宝だと思います。

「新潟砂丘遊々会」では、春～秋の間に数回程度の砂丘ウォーキングを実施しています。一緒に宝ものを探検してみませんか。詳細は、「新潟砂丘遊々会」のホームページ(右の二次元コード)をご覧ください。



とっておきの私一枚

タイトル

おやつ時間★

投稿者

まさとママさん

一言コメント

歳の差90歳の2人。
ひいおばあちゃんから
もらうバナナは格別!!
ボク幸せだあ(^ ^)あーん



募集 しています

○広報紙や自治協議会活動についてのご意見を募集しています。住所・氏名・連絡先をお書き添えの上、広報紙表面の「事務局」あてに郵送または電子メールにて送付ください。

○とっておきの私一枚 ◆あなたの「自慢の写真」(家族・風景・イベント・ペット等)に住所・氏名(氏名必須、ペンネームがあればペンネーム掲載)・連絡先・写真タイトル・一言コメントを添えてご応募ください。(電子メール可)◆採用者には千円の図書カードを贈呈。◆応募写真は返却しません。◆締め切り9月末日(12月20日号掲載予定)。◆送付先/広報紙表面の「事務局」あて

編集後記

コロナという言葉に埋め尽くされた日々を送る中、西区自治協議会もそのありようを模索しているところです。

今号では、飛び切り明るい話題「新通つばさ小学校開校」をお届けしました。取材に応じてくださった校長先生、教頭先生の言葉一つ一つに学校や子どもたちへの愛情があふれていて、新しい未来へ積極的に向かう姿勢が印象的でした。西区自治協議会としてどんなサポートができるか、西区の学校との絆を深めていきたいと思っています。(佐野恭子)



パソコン
スマートフォンでも
ご覧になれます!
Web版
西区を豊かに